



# 桶川東中だより

☆☆令和4年度☆☆

桶川東中学校通信 No.9 発行：12月23日(金)

## 充実した2学期を次につなげるために

校長 家徳 丈夫

8月25日に始まった2学期も、本日で終了です。2学期の始業式は、30℃を超える暑さ中でしたが、今日は冬らしく最低気温が1℃という寒さとなり、季節の移り変わりを実感する2学期でした。まだまだ、新型コロナウイルス感染症の影響で制限のある学校生活ですが、生徒の皆さんが普段の授業をはじめ、文化発表会・校内音楽会などの行事や部活動、生徒会活動など、できること精一杯取り組み、充実した2学期になったのではないかと思います。

以下、2学期終業式式辞の概要を掲載させていただきます。

2学期の始業式で、皆さんに「この学期を『充実した学期』にしてほしい」ということをお話しました。2学期を振り返り、自分が努力して「実ったもの」があるか、思い出してみてください。きっと1つか2つ、多い人はそれ以上に自分が成長できたことをあるはずです。学期の終わりにそのことを自分で確認し、2学期が充実していたか自分自身で評価してみてください。

さて、先日まで行われていたワールドカップカタール大会が閉幕しましたが、日本代表をはじめ、各選手が国の代表として、誇りをもって全力でプレーする姿が見られました。ニュースなどでみた人も多いのではないのでしょうか。日本代表のグループリーグ3試合を日本国内で合計7500万人以上の人が見たとも言われています。この大会ではトップレベルの選手によるスーパープレーが多数ありましたが、そのプレーの基となるのは、やはり「基礎基本」と「いい準備」だと思います。「基礎基本」にも「いい準備」にも、技術面だけではなく、体力面やメンタル面などの要素が含まれます。派手なプレーに目がいきがちですが、ボールを思ったところに蹴る技術や、最後まで走り切る体力、そして状況に応じた冷静な判断、諦めない気持ちなどのメンタルなど、「ここぞ」というときに持っている力を発揮するからこそ、スーパープレーができるのだと考えます。日頃から身につけている「基礎基本」と前日までの「いい準備」がなければ、なし得ることはできません。このことは、皆さんが取り組んでいる、勉強や部活動、その他のことにも通じることではないのでしょうか。3年生は受験に向けて勉強していると思いますが、この時期に改めて自分にどのくらい「基礎基本」が身についているかを振り返り、必要に応じて基礎的な問題に取り組んで、受験に向けて「いい準備」をして臨んでほしいと思います。そして、受験当日は持てる力を十分に発揮して良い結果につなげてください。応援しています。

また、1、2年生も、これからの時期にこれまで培った力を更に伸ばすため、勉強や部活動などに力を入れていくことと思います。新しい年そして3学期を迎える前に、今一度自分にどのくらい「基礎基本」が身についているのか振り返り、進級に向けて「いい準備」をしてほしいと願っています。

最後に、明日から実質17日間の冬休みとなります。全校生徒の皆さんも体調には十分留意して、事故なく、けがなく、有意義な冬休みとなるよう、そして新しい年が皆さんにとって良い年となるように願っています。特に3年生にとってははいよいよ勝負のときです。1日1日を大切に過ごし、来たるべき日に備えてください。

保護者の皆様、地域の皆様には、2学期も本校の教育活動にご理解とご支援を賜りまして、誠にありがとうございました。3学期も生徒のために、保護者の皆様、地域の皆様とともに、本校職員一同、全力で教育活動に取り組んでまいりますので、引き続きご支援の程、お願い申し上げます。来るべき新しい年が、皆様にとって良い年でありますように願っております。

### 12月の生活目標

- ☆2学期のまとめをしよう
- ☆規則正しい生活をしよう

### 重点目標

- あいさつを心がけよう
- 新型コロナウイルス感染防止対策の徹底